

令和5年度 つかわき便り

令和6年1月4日発行

# ゆうらくせん 遊楽船 1月号



施設長 福永政和

年末年始は穏やかな天気にも恵まれ、ご家族で楽しいひとときを過ごされたのではないのでしょうか。つかわきでも年末はオードブルや年越しそば、三が日はおせち弁当やちらし寿司など正月料理のおもてなしでした。とは言え、元日から能登半島地震による甚大な被災状況に心が痛みます。一人でも多くの命が救われ、一刻も早く安心して温かい場所で…と願うばかりです。

さて、今年は辰年、架空の動物である辰（竜）が干支に選ばれた理由は、古代中国では竜が実在すると信じられ人々にとっては身近な存在だったようです。この竜の鳴き声は雷や嵐を呼び、天候など自然を支配する巨大な力を持つとされていました。このことから「竜巻」の語源にもなっています。このように神獣や霊獣のような権力の象徴として扱われ、天候をも支配する巨大な力から、辰年は時代を動かす「変革（転機）」や「激動」の年と呼ばれているようです。混沌とした世の中が良き方向へと動いて欲しいものですね。

コロナ禍で閉塞的なここ3年間でしたが、昨年から少しずつ賑わいを取り戻しています。この一年も利用者の皆様が何よりも健康で穏やかな一年となりますよう努力してまいります。皆様にとっても、龍のごとく上昇する飛躍の年、活気に満ちあふれる一年となりますようご祈念申し上げます。どうぞ今年もよろしくお願いいたします



## わくわくスポーツ大会

12月6日（水）、4年ぶりとなるわくわくスポーツ大会が始良市の健康の里陶夢ランドにて開催され、15名の利用者さんがつかわきのユニホームで参加しました。それぞれの施設が考案したユニークな種目を楽しみました。ポッチャの球を3個とも完璧にショット成功させた大園さんの活躍など、笑顔で交流を深めながら楽しい一日を過ごしました。



## 素敵なクリスマス会



12月20日(水)、家族会の方々も参加いただき、ホテル京セラにてクリスマス会を盛大に開催しました。今回のゲストはサザンオールスターズの桑田佳祐のものまねで最近、話題となっている福岡市在住の荒井かおりさんのグループバンド。女性とはとても信じられないそっくりの歌声に驚かされました。特に、桑田佳祐が気持ちを込めて歌う雰囲気や彷彿させてくれる素敵な歌声が素晴らしく、楽しく嬉しいひとときでした。利用者の皆さんもノリノリでデュエットするなど、美味しい料理をいただきながらの楽しい時間、またクリスマスプレゼントもとても喜んでいました。



### 米森 恵さん、安らかに ご冥福をお祈りいたします

大変悲しいお知らせですが、12月11日(月)、5年間、入所されていた米森 恵さんが亡くなりました。当日はいつもと変わらない様子でしたが昼過ぎに突然倒れ、心臓マッサージを施しながら救急車にて搬送、懸命な処置を施しましたが帰らぬ人となってしまいました。心臓動脈乖離とのことです。あまりにも急な訃報に残念でなりません。翌日、利用者の皆様とお見送りしてきました。喪主の従兄さんから、「つかわきでの生活は、恵にとって本当に幸せでした。毎年の旅行やキャンプなど、皆さんと多くの楽しい思い出をもって天国へ旅立ったはずです。」とお言葉を頂きました。6月の沖縄旅行や8月のキャンプなど、寝食を共にした楽しい思い出が蘇ります。69歳、安らかに眠ったその顔が七福神の大黒様にも見えました。心からご冥福をお祈りいたします。

